

まにわ 社協だより 10 2023 月号



ひとさじのシアワセ展(久世)



赤い羽根は自分たちを応援する募金

みんなの気持ちが誰かのために、みんなの気持ちが
真庭のために役立てられています。



北房コスモスまつり



海山マルシェ(蒜山)

募金にご協力を お願いします!!



一世帯あたり
★共同募金 500円
★歳末たすけあい募金 300円
のご協力をお願いしています。

10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が始まりました。

「赤い羽根共同募金」の発足は、76年前の昭和22年です。人々が共に生きていこうという「たすけあい」を支援し人々の幸せを願い歩んできました。募金は、子どもや高齢者、障がいのある方などを支援する福祉活動や住民相互のたすけあい活動に役立てられています。また、災害時の災害ボランティアセンター設置など被災地支援にも役立てられています。

「歳末たすけあい募金」の起こりは明治39年とされていますが、64年前の昭和34年から共同募金の一環として展開されています。「歳末たすけあい募金」は、新たな年を迎える歳末時期に重点的に行う市内の福祉活動に役立てられています。

←市内の使いみちは次のページに紹介

赤い羽根共同募金事業

ありがとう! メッセージ 参加者の声

★おでかけ交流(湯原)

初めて参加しましたが楽しかった。自分で外出する機会が少ないので良かった。

*お出かけ交流は外出機会の少ない高齢者を中心に外出機会の提供と交流を図る事を目的に実施しています。

★サマースクール(勝山)ボランティア参加者

・子どもは苦手だと思っていたが意外にも触れ合うことができ良かった。苦手意識も少なくなったと思う。

・勉強を教えたらすぐに理解してくれたり、楽しく会話ができた。



令和5年度 共同募金はこのように使われます。



市内に寄せられた募金の約6割が、真庭のまちを良くするための住民活動や、社協と地域住民が協力して実施する活動に活用されています。

共同募金事業 4,202,000円(予算額)

地域活動支援・研修	1,171,000円	28%
ふれあい・いきいきサロン	984,000円	23%
社協だより等広報啓発	752,000円	18%
学校の福祉学習支援	560,000円	13%
災害ボラ・夏ボラ	356,000円	9%
住民座談会	187,000円	5%
貸出福祉機器の整備	134,000円	3%
子育て支援	58,000円	1%



学校の福祉学習支援

高齢者疑似体験
(北房中学校)

夏のボランティア体験事業



八束こども園

ふれあい・いきいきサロン



ふれあいサロンの集い(北房・落合)

災害ボランティア養成講座



被災者役の方から
状況を聞き取る訓練中

歳末たすけあい事業 2,908,000円(予算額)

歳末ふれあい・いきいきサロン	1,434,000円	49%
歳末友愛訪問(北房・落合・久世)	675,000円	23%
歳末配食サービス (勝山・美甘・中和・八束・川上)	413,000円	14%
子育て支援事業 (北房・久世・湯原・八束・川上)	206,000円	7%
ボランティア講座	126,000円	5%
おでかけ交流事業(湯原)	54,000円	2%

子育て支援事業(北房・久世・湯原・八束・川上)



お父さんも参加する子育てサロン
「おそとあそびするかい」(北房)

歳末配食(勝山・美甘・中和・八束・川上)



心をこめてお弁当づくり(中和)

お出かけ交流事業(湯原)



1人では外出が難しい方への
買い物支援事業「お出かけ交流会」

コミュニティカフェみつがしわ(八束)



参加者の90歳をお祝い

伊賀 忠男(月)田 香典返し
 黒田 習仁(上)岩 香典返し
 牧 邦憲(下) 香典返し
 原田 洋之(組) 香典返し
 【勝山支所】
 藤枝 泰孝(関) 香典返し
 武村 克彦(西)原 香典返し
 市 偉志(野)川 香典返し
 岡本 真(下)方 香典返し
 網島 博司(田原)山上 香典返し
 亡 網島 進 香典返し
 川崎 幸子(開)田 見舞返し
 大森 幹夫(法界)寺 忌明け
 杉 静榮(西)原 香典返し
 竹並 基(赤)野 忌明け
 【落合支所】
 山本 律子(上)水田 香典返し
 遠藤 秀樹(下)中津井 香典返し
 池田 竹美(下)些部 見舞返し
 北房支所
 故 福井 純平 (篤志寄付)

【本所】
 豊田 廣美(久)世 香典返し
 有元 良孝(目)木 忌明け
 國頭やよひ(鍋)屋 忌明け
 小林 常森(多)田 忌明け
 加藤 恵子(櫻)西 香典返し
 合計 七十三万五千元

皆さまの善意が福祉活動に活かされています
善意銀行だより [敬称略・受付順]
 ※真庭市社協への個人からの寄付は税額控除対象となります。

【美甘支所】
 樋口 清志(鉄)山 忌明け
 山口 静江(田)口 忌明け
 【湯原支所】
 亡 金盛 富美子 香典返し
 水谷しのぶ(粟)谷 香典返し
 大熊 仁美(西)原 香典返し
 小椋 正教(田)羽根 香典返し
 辻 辰徳(久)見 香典返し
 竹田 茂(湯原)温泉 香典返し
 伊井 雄一(種) 香典返し
 中島千代子(禾)津 香典返し
 中島千代子(禾)津 忌明け
 遠藤 陽介 忌明け

【八束支所】
 (久米郡)美咲町 忌明け
 小谷 誠一(蒜山)畠田 香典返し
 【川上支所】
 佐藤 志郎(蒜山)徳山 香典返し
 佐藤 優子(蒜山)福留 香典返し

令和5年度
 ふるさと会員一覧
 [敬称略](8月31日)

(株)ライフサポート
 代表取締役 池田 敬一郎
 (岡山市)



心配ごと相談所(10月の予定)
 ※相談無料、予約不要です。

北房(真庭市役所北房振興局)	26日(木)	9時~12時
落合(落合老人福祉センター)	12日(木)	
久世(真庭市役所本庁舎)	18日(水)	
勝山(勝山保健福祉センター)	6日(金)	13時~16時
美甘(真庭市役所美甘振興局)	10日(火)	
湯原(湯原保健福祉センター)	19日(木)	9時~12時
八束(八束老人福祉センター)	6日(金)	

電話(0867)42-1005 FAX(0867)42-2263
 ※秘密は固く守られます。どちらの相談所でも相談可能です。

【お詫ごと訂正】
 社協だより9月号2ページ目に掲載した記事のお名前に誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。
 (誤)勝山高校3年 杉本美羽さん
 (正)美作高校3年 杉本美羽さん

災害義援金寄付者
 [敬称略](8月31日)
 ◇秋田県大雨災害義援金
 池田 宗弘

第19回 真庭市社会福祉大会
 を開催します!
 入場無料

日時 令和5年11月11日(土)
 第1部 式典 13:00~
 第2部 記念上映 14:00~
 会場 勝山文化センター(真庭市勝山319)

記念上映
 映画 「オレンジ・ランプ(字幕版)」
 【ストーリー】
 若年性認知症と診断された夫とその妻。2人は、さまざまな困難に直面しながらも、不安や戸惑いを夫婦で乗り越えていく。
 出演:貫地谷しほり 和田 正人 他

同時開催
 協賛団体による販売・展示 他
 ※申込不要でどなたでもご入場いただけます。



ライフパントリーのお知らせ
 ※パントリーは、キッチンの収納スペースの意味です。

【日時】
 令和5年10月21日(土)11時~12時
 【会場】
 八束老人福祉センター(真庭市蒜山富山根154-1)
 経済的な困窮や不安がある世帯への緊急的な一時支援として、食品や衛生用品などの無料配布を行います。

申込期間
 令和5年10月2日(月)~10月13日(金)

申込方法
 申込書を最寄りの社協に持参いただくか、メール、FAX、郵送、電話のいずれかで申込みください。申込書は真庭市社協ホームページからダウンロードできます。
 *アレルギー対応はしていません。
 お問い合わせ:真庭市社協(まにわささえ愛ネット事務局)
 電話:0867-42-1005 FAX:0867-42-2263
 E-mail:m.shakyo@gmail.com

勝山高等学校生徒に ボランティア講座を開催!

勝山地域から
こんにちは!

川口直仁専門員



7月25日(火)、小学生を対象としたサマースクールの運営を手伝ってくれる勝山高校の学生ボランティア3名を対象に、ボランティア講座を開催しました。

講座では、サマースクールのスケジュール確認後、社協から「社協・福祉について」「福祉活動専門員について」の説明を行い、地域に住んでいる様々な人が安心して暮らし続けて行けるように社協が地域福祉活動を推進していることを学んでもらいました。

参加者には、なぜボランティアに参加してみたかを一人ずつ話してもらい、「ボランティアとは?」「ボランティアのとりくみ方」等の心がまえについても学習しました。

また、市役所から小谷保健師をお招きし、仕事の内容や身近で活動している事などを話していただき、福祉分野で活躍されている専門職について学びました。

この講座をもとに、8月1日(火)、8月2日(水)に

行ったサマースクールでも一人一人積極的にボランティアとして取り組んでいただくことができ、小学生からも慕われとても良い活動となりました。

学生ボランティアの感想

- ・身近にあるけど、あまり知らなかった「社協」と「保健師」について知れてとても良い経験になりました。
- ・友達や先生の誘いで、ボランティアに参加しようと思ったが、講座でボランティアの意欲がでました。



参加した大原涼平さん、松本真一さん、山崎洸生さん(左から)



地区社協と社協の連携による、 安心して暮らせる地域づくりを学ぶ

川崎医療福祉大学 医療福祉学部 3年
なかはら かの にしおか あいり
中原華子・西岡愛莉

私たちは8月15日から約1ヶ月間真庭市社協で実習を行いました。その間、草加部地区(久世地域)に滞在しサロンへの参加、一人暮らしの方にお話を伺いました。

サロン参加者の方からは「話すことが出来て楽しい。」などの声を聞くことが出来ました。その一方でメンバーの固定化、参加者が少ないという課題を発見しました。

そこで、各自自治会で行われているサロンへの参加者数を増やすきっかけをつくるために、全体で行う「草加部地区サロン体験会」を地区社協の会議で提案しました。

また、一人暮らしの方を訪問しお話を伺った際に、地域の方との繋がりによって見守る体制ができ、安心して暮らすことが出来ていると気づきました。

地域の皆さん、様々な場面で協力して下さい、本当にありがとうございました。



なぞなぞやレクリエーションで、参加者の方と楽しみました。



地区社協の見守り活動と社協の連携により、課題や問題を早期発見・対応できる体制があると感じました。(西岡)



地区の活動に参加することにより、地域の方同士での会話や情報共有が行われ、災害時等に助けあえる関係を築けると感じました。(中原)

広報担当の
つぶやき

猛暑も過ぎ去り、10月は様々なイベントやお祭りが各地で行われますね。市内の行事に合わせて私たちも赤い羽根の街頭募金を行っていますので、見かけたら皆さんご協力をお願いします。(佐藤)



真庭市社協HP

発行所: 社会福祉法人 真庭市社会福祉協議会
〒719-3201 真庭市久世2928
Tel 0867-42-1005 Fax 0867-42-2263
E-mail: m.shakyo@gmail.com
http://www.maniwa-shakyo.or.jp
ホームページ